

『 積み木を並べてみよう 』 1歳児 2月

エピソード①

園庭にあるウレタン積み木を並べていた A ちゃん。長方形の積み木を横並べに隙間なく並べて置き、最後に正方形の積み木を置いていました。並べる事を楽しんでいるだけではなく、積み木の上に乗って渡ることも試したかった A ちゃんでしたが、最後の積み木はバランスをとることが難しかったようで、上に乗るのではなく跨ぐという方法で満足していました。



同じ形の積み木を自分で選んで遊んでいます。



自分で遊びを考えたり遊びを通して試してみようとしたりする力が育ちます。

エピソード②

A ちゃんが遊んでいる途中、並べていた積み木を B ちゃんが1つ取って運んでいってしまいました。A ちゃんは「あ～～」と声を出して困っている様子でしたが、積み木を縦向きに繋げていく B ちゃんの並べ方に興味を持ったようで、終着点になる正方形の積み木を一番端に置き、そこから B ちゃんと同じように積み木を縦に並べ始めました。



積み木の並べ方が縦向き、横向きに変わっても、面白いと思った遊びを継続しています。したいことを満足するまで遊ぼうとしています。



保育者の思い

- ・玩具を自分で選びながら遊びを楽しんで欲しい。
- ・体を動かして試していくことで、経験を増やして欲しい。
- ・友達と関わりながら、互いに刺激を受けながら遊んで欲しい。
- ・したい遊びを満足いくまで遊んで欲しい。

家庭だったら・・・

お家にある空の牛乳パックやジュースのパックの口を閉じて何個か用意してみてください。子ども達は縦や横に並べて見たり積み木のように積んだりしながら面白さを見つけていくかもしれません。